

起工番号

#REF!

号

該当項目の [] に数字「1」を入力する。(手書きでも可)

1 施工体制

施工体制一般

[監督員]

不要 YES NO

ここでいう各種項目については、あくまで業者が自主的に実施・提出したという意味なので
催促してやっと実施・提出されたもの「NO」でよい。

			着手届・工程表(配置技術者証明含む)の7日以内の提出
			工事カルテの10日以内の登録(請負額500万円以上)
			下請業者を含め、作業分担の範囲が書面で確認できる。
			品質を管理するための体制(計画、検査、記録等)が明確である。
			建設業許可票、労災保険、建退共などの標識を掲げている。
			施工計画書、施工体制台帳、施工体系図が整備されている。(*注)
			現場の施工体制が書面と一致している。
			工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。
			安全訓練活動報告書の実施都度(毎月)提出(*注)
			安全管理体制が確立されている。
			工事カルテの変更登録と最終登録(請負額2千5百万円以上)
			マニフェスト(D表)写しの提出(*注)
			再生資源利用実施書の提出
			再生資源利用促進実施書の提出
			建退共の趣旨を理解し、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払い簿等により処理されているか。

YES/(YES+NO)= [] = [] % 判定 []

(項目が少ない場合は特例分数を使用して下さい。)

- [] 該当項目が80%以上・・・b
- [] 該当項目が60～80%未満・・・c
- [] 該当項目が60%未満・・・d
- [] 施工体制が不備であり、監督員から文書による改善指示を行った。・・・e

配置技術者等(現場代理人等)

[監督員]

不要 YES NO

			現場代理人として工事全体の把握が出来ている。
			現場代理人として監督職員への通知、報告、申出等を書面で行っている。
			契約書、設計図書等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。
			設計図書の照査が十分で、現場との相違があった場合は適切に対応している。
			主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。
			書類及び資料が適切に整理されている。
			作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。
			下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。
			施工等に伴う創意工夫または提案をもって工事を進めている。
			専門技術者を選任し、配置している。
			作業主任者を選任し、配置している。
			その他(理由;)

YES/(YES+NO)= [] = [] % 判定 []

(項目が少ない場合は特例分数を使用して下さい。)

- [] 該当項目が90%以上・・・a
- [] 該当項目が80～90%未満・・・b
- [] 該当項目が60～80%未満・・・c
- [] 該当項目が60%未満・・・d
- [] 現場代理人等の技術者配置の不備等により、監督職員から文書による改善指示を行った。・・・e(*注)

別紙2 採点項目表〔完成・一部完成〕主任監督員

起工番号 # REF! 号

該当項目の [] に数字「1」を入力する。(手書きでも可)

2 施工状況

・ 工程管理

[主任監督員(係長)]

不要 YES NO

			実工程表が、工事着手前に提出され、関連工事との調整もよく行っている。
			現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。
			工程のフォローアップを実施し、工程管理を行っている。
			工程に関する各種制約等があるにもかかわらず期限内にスムーズに作業をおこなった。
			現場又は施工条件の変更への対応が積極的で処理が早い。
			近隣住民(入居官署等を含む)調整を積極的に行い、円滑な工事進捗をおこなった。
			休日の確保を行っている。
			その他(理由;)

YES/(YES+NO)= = [] % 判定 []
(項目が少ない場合は特例分数を使用して下さい。)

- [] 該当項目が90%以上・・・a
- [] 該当項目が80～90%未満・・・b
- [] 該当項目が60～80%未満・・・c
- [] 該当項目が60%未満・・・d
- [] 自主的な工程管理がなされず文書改善指示や嚴重注意を行った。・・・d(*注)
- [] 請負者の責により期限内に工事を完成出来なかった。(但し、改善指示による場合を除く)・・・e

・ 安全対策

[主任監督員(係長)]

不要 YES NO

			災害防止(工事安全)協議会を設置し、1回/月以上活動し記録が整備されている。
			店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。
			各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、改善を図り且つ是正報告している。
			安全教育・訓練等を適時、的確に実施し記録が整備されている。
			安全巡視、TBM、KY等を実施し記録を整備している。
			新規入場者教育を実施し実施内容に現場の特性が反映され記録が整備されている。
			安全管理の臨機の措置を行った。
			過積載防止に積極的に取り組んでいる。
			使用機械、工具等の点検整備等がなされ管理されている。
			重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲お分離措置がなされている。
			山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。
			足場や支保工の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。
			工事現場における保安設備等の管理が的確であり、よく整備されている。
			その他(理由;)

YES/(YES+NO)= = [] % 判定 []
(項目が少ない場合は特例分数を使用して下さい。)

- [] 該当項目が90%以上・・・a
- [] 該当項目が80～90%未満・・・b
- [] 該当項目が60～80%未満・・・c
- [] 該当項目が60%未満・・・d
- [] 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。・・・d(*注)
- [] 安全対策に対して不備があり、重大な事故や災害があった。・・・e

・ 対外関係

[主任監督員(係長)]

不要 YES NO

			工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と協議及び調整を行いトラブルの発生がない。
			工事施工にあたり、近隣住民(入居官署を含む)と適切に協議及び調整を行った。
			引渡し時に入居官署に対し保守管理について十分な説明を行った。
			積極的な近隣住民対策を実施し苦情及び苦情によるトラブルがなかった。
			関連工事業者との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。
			その他(理由;)

YES/(YES+NO)= = [] % 判定 []
(項目が少ない場合は特例分数を使用して下さい。)

- [] 該当項目が90%以上・・・a
- [] 該当項目が80～90%未満・・・b
- [] 該当項目が60～80%未満・・・c
- [] 該当項目が60%未満・・・d
- [] 請負者の対応による苦情が多い又は、対応が悪くトラブルがあった。・・・d
- [] 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、工事の進捗に支障が生じた。・・・e

4 高度技術

[主任監督員(係長)]

高度技術とは、工事全体を通して他の類似工事に比べ特異な技術力を要する必要があった技術の評価するものであり、評価にあたっては担当課長との合議とする。その概要を所見欄に記入すること。
なお、「6. 創意工夫」との二重評価はしない。

該当なし。

建物規模への対応

1. 対象建物の延べ面積、高さ等の規模
 2. その他(理由;)

構造物の固有の難しさへの対応

3. 対象建物の耐震レベル
 4. 建物機能の特殊性
 5. . . その他(理由;)

建物固有の施工技術の難しさへの対応

6. 建築材料、設備機材、工法について提案がある場合(提案)
 7. 設計条件として、工法・材料・設備システム(機材を含む)の特殊性
 8. 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合
 9. その他(理由;)

厳しい自然・地盤条件への対応

10. 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時等)
 11. 軟弱地盤、支持地盤の状況
 12. 雨・雪・風・気温等の影響
 13. その他(理由;)

厳しい周辺環境等、社会条件への対応

14. 地中埋設物等の業障害物
 15. 工事の影響に配慮すべき建築物等の近接物
 16. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮
 17. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮
 18. その他(理由;)

施工現場での対応

19. 災害等での臨機の処置
 20. 施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等
 21. 作業スペース等の制約
 22. その他(理由;)

その他

23. その他、施工及び工法等の優れた技術力として評価できる場合_____)

評 点: 点

上記該当項目1件につき+2点を与え、その合計を評点とする。ただし+13点を限度とする。
各項目の具体的工事事例は次ページを参照すること。

施工方法、品質管理、安全対策、施工管理、などにおいて、よい提案に基づき実施した事項を記入すること。
 なお、提案1件につき1点とする。その概要を所見欄に記入すること。
 また、必要に応じて請負者から実施状況を提出させ、提出があった場合はこれも考慮すること。

該当時に左端の に数字の「1」を記入すること。

該当なし。

【準備・片付け関係】

- 測量・位置出しにおける工夫
 現地調査方法の工夫
 その他(理由;)

【施工関係】

- 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫。
 工場加工製品等の活用による副産物、廃棄物の減少、リサイクルに対する積極的な取組
 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫
 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫
 電気設備工事等の配線、配管等の工夫
 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫
 照明・視界確保等の工夫
 仮排水、仮設道路、迂回路等の計画施工の工夫。
 運搬車輛・施工機械等の工夫
 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫
 施工管理及び品質管理向上等の工夫
 プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫
 仮設施工等の工夫
 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫
 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫
 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫
 その他(理由;)

【品質管理】

- 集計ソフト等の活用と工夫。
 躯体工事の品質管理の向上
 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫
 施工の検査・試験に関する工夫
 品質記録方法の工夫
 その他(理由;)

【安全対策】

- 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落、転落、挟まれ、立ち入り禁止、手すり、看板、足場等)
 安全教育、技術向上講習会等ミーティング、安全パト、等に関する工夫。
 現場事務所、休息所等環境向上の工夫。
 酸欠対策・有毒ガス・可燃性ガスの処理または、粉塵防止策や作業中の換気等の工夫
 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫
 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫
 作業時における作業環境改善等の工夫
 ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への配慮
 その他(理由;)

【施工管理】

- 出来形管理等に関する工夫
 施工計画書または写真記録等に関する工夫
 出来形・品質に関する計測等の工夫または集計、管理等の工夫
 C A D、施工管理ソフト等の活用
 C A L Sを活用した施工管理の工夫
 その他(理由;)

【その他】

- その他(理由;)
 その他(理由;)

評点

別紙2 採点項目表〔完成・一部完成〕総括監督員

起工番号

REF!

号

該当項目の□に数字「1」を入力する。(手書きでも可)

2 施工状況

・工程管理 (*注)

[総括監督員(課長)]

不要 YES NO

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

現場または施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕をもって工事を完成させた。
 近隣または同一現場の他工事等との積極的な調整を行いトラブルを回避した。
 近隣住民(入居官署等を含む)調整を積極的に行いトラブルも少なく工期内に工事を完成させた。
 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見えた。
 その他

YES-NO=

判定

- YES-NO= + 5 以上・・・a
- YES-NO= + 3 ~ + 4・・・b
- YES-NO= 0 ~ + 2・・・c
- YES-NO= - 2 ~ - 1・・・d
- YES-NO= - 3 以下・・・e
- 工程管理に重大な不備があった。・・・e

・安全対策 (*注)

[総括監督員(課長)]

不要 YES NO

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。
 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。
 安全衛生管理活動が適切に実施されている。
 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。
 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。
 その他

ここでいうNOとは、上記項目を配慮することなく問題が発生した場合のことである。
 対応が普通の場合や該当が無い場合は「不要」にチェックすること。

YES-NO=

判定

- YES-NO= + 5 以上・・・a
- YES-NO= + 3 ~ + 4・・・b
- YES-NO= 0 ~ + 2・・・c
- YES-NO= - 2 ~ - 1・・・d
- YES-NO= - 3 以下・・・e
- 現場の事故(大小問わず)を報告せず、後日それが発覚した。(事故隠し)・・・e
- 安全対策に対して不備があり、重大な事故や災害があった。・・・e

6 社会性 (*注)

・地域への貢献等

[総括監督員(課長)]

《各種事例》

- 災害時等に地域への救援活動等に協力した。
- 周辺地域の環境保全、生物保護等について具体的な対策をした。
- 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等周辺地域との調和を図った
- 広報活動や現場見学会等を実施して地域とのコミュニケーションを図った。
- 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。
- その他()

上記の該当があれば次のaかbを選ぶこと。なければcを選ぶこと。その概要を所見欄に記入すること。

- a 良く貢献した
- b 多少貢献した
- c 特になし

判定

措置内容	判定	点数
1. 指名停止3ヶ月以上		- 20点
2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満		- 15点
3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満		- 13点
4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満		- 10点
5. 文書注意		- 8点
6. 口頭注意		- 5点
7. 総合評価落札方式で受注者の責により提案値を満足する施工が行われない場合等		- 3点
8. 項目該当なし		0点

本評価項目(7:法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。

「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。

「工事関係者」とは を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。

総合評価落札方式において、受注者の責により提案値を満足する施工が行われない場合等は、上表8により工事成績表定点を減ずる。減点数は入札説明書等による。

減点の程度は基本的に上表による。

<<参考>> 【上記で評価する場合の適応事例】

1. 入札前に提示した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。
2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承諾を行った。
3. 労働者の寄宿舎環境等について労働基準法上違反があり、送検等された。
4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。
6. 建設業法に違反する事実が判明した。例)一括下請け、技術者の専任違反等。
7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。
8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
9. 監督または検査の実施にあたり、職務の遂行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。
10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請け代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。
 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。
 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
 14. 安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした
 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。
 16. 引渡し後に請負者の責による重大な瑕疵が判明した。
 17. 低入コスト調査で虚偽の報告があった。
 18. その他(理由;)

本評価項目で評価する事例は「当工事の施工にあたり、工事関係者が事故または法令違反等で下記の措置があった場合」に適用する。

品質

[建築工事]

不要 YES NO

材料・製品の品質が承諾図により確認でき、設計図書を満足している。
 施工の各段階における完了状態について、良好な品質を確認できる。
 品質の確認記録の内容が適切である。
 各種構造の躯体工事における施工の品質が適切な施工である。
 内外仕上げ工事における施工の品質が適切な施工である。
 不可視部分の品質が工事写真で的確に確認できる。
 中間検査や既済検査での創意工夫や良好な施工の品質が継続して確認できる。
 その他(理由 ;)

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 80%以上・・・ a
- 該当項目が 60以上 80%未満・・・ b
- 該当項目が 40以上 60%未満・・・ c
- 該当項目が 40%未満・・・ d

- 監督職員が文書で改善指示を行った。・・・ d
- 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行ったが出来形が確認出来なかった。・ e

[電気設備工事、暖冷房設備工事、機械設備工事]

不要 YES NO

材料・製品の品質が承諾図により確認でき、設計図書を満足している。
 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録内容が、適切である。
 品質の確認記録の内容が適切である。
 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。
 システム性能・試運転の確認が出来、記録の内容が設計図書を満足し良好である。
 不可視部分の品質が工事写真で的確に確認できる。
 中間検査や既済検査での創意工夫や良好な施工の品質が継続して確認できる。
 その他(理由 ;)

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 80%以上・・・ a
- 該当項目が 60以上 80%未満・・・ b
- 該当項目が 40以上 60%未満・・・ c
- 該当項目が 40%未満・・・ d

- 監督職員が文書で改善指示を行った。・・・ d
- 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行ったが出来形が確認出来なかった。・ e

出来形ばえ

「評価対象項目」

[検査員]

[建築工事]

不要 YES NO

きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。
 関連工事(工種)または既存部分との調整がなされ、全体的に調和が良い仕上がりである。
 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。
 仕上がりの状態が良好で、色調が均一であり色むら等が無い。
 外構を含め全体的な景観・美観が良好である。
 保全に配慮した施工がなされている。
 その他(理由 ;)

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 80%以上・・・ a
- 該当項目が 60以上 80%未満・・・ b
- 該当項目が 40以上 60%未満・・・ c
- 該当項目が 40%未満・・・ d

- 全体的な完成度がやや悪い。・・・ c
- 全体的な完成度が悪い。・・・ d

[電気設備工事、暖冷房設備工事、機械設備工事]

不要 YES NO

きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。
 関連工事(工種)または既存部分との調整がなされ、全体的に調和が良い仕上がりである。
 機器またはシステムとして運転状態、性能が優れている。
 環境負荷低減への対策がある。
 運転及び保守管理への対策がある。
 その他(理由 ;)

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 80%以上・・・ a
- 該当項目が 60以上 80%未満・・・ b
- 該当項目が 40以上 60%未満・・・ c
- 該当項目が 40%未満・・・ d

品質

[建築工事]

不要 YES NO

材料・製品の品質が承諾図により確認でき、設計図書を満足している。
 施工の各段階における完了状態について、良好な品質を確認できる。
 品質の確認記録の内容が適切である。
 各種構造の躯体工事における施工の品質が適切な施工である。
 内外仕上げ工事における施工の品質が適切な施工である。
 不可視部分の品質が工事写真で的確に確認できる。
 中間検査や既済検査での創意工夫や良好な施工の品質が継続して確認できる。
 その他（理由；
 ）

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 8 0 % 以上 a
- 該当項目が 6 0 以上 8 0 % 未満 b
- 該当項目が 4 0 以上 6 0 % 未満 c
- 該当項目が 4 0 % 未満 d

- 監督職員が文書で改善指示を行った。 d
- 契約書第 17 条 2 項に基づき破壊検査を行ったが出来形が確認出来なかった。 . e

[電気設備工事、暖冷房設備工事、機械設備工事]

不要 YES NO

材料・製品の品質が承諾図により確認でき、設計図書を満足している。
 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録内容が、適切である。
 品質の確認記録の内容が適切である。
 品質が設計図書を満足し、適切な施工である。
 システム性能・試運転の確認が出来、記録の内容が設計図書を満足し良好である。
 不可視部分の品質が工事写真で的確に確認できる。
 中間検査や既済検査での創意工夫や良好な施工の品質が継続して確認できる。
 その他（理由；
 ）

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 8 0 % 以上 a
- 該当項目が 6 0 以上 8 0 % 未満 b
- 該当項目が 4 0 以上 6 0 % 未満 c
- 該当項目が 4 0 % 未満 d

- 監督職員が文書で改善指示を行った。 d
- 契約書第 17 条 2 項に基づき破壊検査を行ったが出来形が確認出来なかった。 . e

出来形ばえ

[検査員]

「評価対象項目」

[建築工事]

不要 YES NO

きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。
 関連工事（工種）または既存部分との調整がなされ、全体的に調和が良い仕上がりである。
 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。
 仕上がりの状態が良好で、色調が均一であり色むら等が無い。
 外構を含め全体的な景観・美観が良好である。
 保身に配慮した施工がなされている。
 その他（理由；
 ）

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 8 0 % 以上 a
- 該当項目が 6 0 以上 8 0 % 未満 b
- 該当項目が 4 0 以上 6 0 % 未満 c
- 該当項目が 4 0 % 未満 d

- 全体的な完成度がやや悪い。 c
- 全体的な完成度が悪い。 d

[電気設備工事、暖冷房設備工事、機械設備工事]

不要 YES NO

きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。
 関連工事（工種）または既存部分との調整がなされ、全体的に調和が良い仕上がりである。
 機器またはシステムとして運転状態、性能が優れている。
 環境負荷低減への対策がある。
 運転及び保守管理への対策がある。
 その他（理由；
 ）

YES/(YES+NO)= % 判定 0 / 0

- 該当項目が 8 0 % 以上 a
- 該当項目が 6 0 以上 8 0 % 未満 b
- 該当項目が 4 0 以上 6 0 % 未満 c
- 該当項目が 4 0 % 未満 d

担	当	係長	課長	部長	副市長	市長

様式第2号

工事成績評定表〔中間・出来形〕

起工番号 _____ 号 _____

工 事 名 _____ 工事 _____

請負者名 _____

評定者押印 考查項目		検査員	検査員	検査員	検査員
項 目	細 別	判 定	判 定	判 定	判 定
1.施工体制	.施工体制一般				
	.配置技術者				
2.施工状況	.施工管理				
	.工程管理				
	.安全対策				
	.対外関係				
3.出来形及び 出来栄え	.出来形				
	.品質				
	.出来栄え				
4.高度技術	.高度技術力				
5.創意工夫	.創意工夫				
6.社会性等	.地域への貢献等				
8.法令遵守等					

各評定者は太枠の中に a ~ e の判定結果を記入し押印すること。

評定者	所見記入欄	印
1回目 検査員		
2回目 検査員		
3回目 検査員		
4回目 検査員		

工事既済部分〔中間〕検査採点副表

部局名		課名					工事名					起工番号													
請負者名		工 期																							
考 査 項 目		検査員（既済・中間）1回					検査員（既済・中間）2回					検査員（既済・中間）3回					検査員（既済・中間）4回					平均 2			
		年		月		日	年		月		日	年		月		日	年		月		日				
		氏名					氏名					氏名					氏名								
項 目	細 別	a	b	c	d	e	細別点	a	b	c	d	e	細別点	a	b	c	d	e	細別点	a	b	c	d	e	細別点
1.施工体制	.施工体制一般																								
	.配置技術者																								
2.施工状況	.施工管理	+5	+2.5	0	-7.5	-15		+5	+2.5	0	-7.5	-15		+5	+2.5	0	-7.5	-15		+5	+2.5	0	-7.5	-15	
	.工程管理																								
	.安全対策																								
	.対外関係																								
3.出来形及び 出来栄え	.出来形	+10	+5.0	0	-10	-20		+10	+5.0	0	-10	-20		+10	+5.0	0	-10	-20		+10	+5.0	0	-10	-20	
	.品質	+15	+7.5	0	-12.5	-25		+15	+7.5	0	-12.5	-25		+15	+7.5	0	-12.5	-25		+15	+7.5	0	-12.5	-25	
	.出来栄え	+5	+2.5	0	-5			+5	+2.5	0	-5			+5	+2.5	0	-5			+5	+2.5	0	-5		
4.高度技術	.高度技術力																								
5.創意工夫	.創意工夫																								
6.社会性等	.地域への貢献等																								
加減点合計(2+3)							点						点						点						
評定点(65±加減点合計) 1							点						点						点						

- 1 各評定点（-1～-4）は少数第1位まで記入する。
- 2 平均値は少数2位まで記入する。ただし、工事成績採点表（別表その1）の中間検査評定欄に記入する時少数2位を四捨五入し少数1位までとする
- 3 各検査項目ごとの採点は、別紙4の「採点項目表（中間検査）」により行う。

工事成績採点表〔完成・一部完成〕

部 局 名		課 名										検 査 年 月 日					平成	年	月	日							
工 事 名										施 工 場 所																	
請 負 者 名																											
伺 番 号		工 期		平成	年	月	日	~	平成	年	月	日	契 約 金 額 (最 終)					#REF! 円									
考 査 項 目		監 督 員					主 任 監 督 員					総 括 監 督 員					検 査 員 (既 済 ・ 中 間) 7					検 査 員 (完 成)					
		氏 名		細 別 点			氏 名		細 別 点			氏 名		細 別 点			氏 名		中 間 検 査 副 表 に 記 入			氏 名		細 別 点			
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	. 施工体制一般		+1.5	0	-5	-10																					
	. 配置技術者	+3	+1.5	0	-5	-10																					
2. 施工状況	. 施工管理		+1.5	0	-5	-10											+5	+2.5	0	-7.5	-15		+5	+2.5	0	-7.5	-15
	. 工程管理						+1	+0.5	0	-5	-10	+10	+5	0	-7.5	-15											
	. 安全対策						+2	+1	0	-5	-10	+15	+7.5	0	-7.5	-15											
	. 対外関係						+2	+1	0	-2.5	-5																
3. 出来形及び出来栄	. 出来形	+2	+1	0	-2.5	-5											+10	+5	0	-10	-20	+10	+5	0	-10	-20	
	. 品質	+2	+1	0	-2.5	-5											+15	+7.5	0	-12.5	-25	+15	+7.5	0	-12.5	-25	
	. 出来栄																+5	+2.5	0	-5		+5	+2.5	0	-5		
4. 高度技術	. 高度技術力 2						+	(13)	0																		
5. 創意工夫	. 創意工夫 2						+	(7)	0																		
6. 社会性等	. 地域への貢献等 3											+10	+5	0													
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点										
評定点(65±加減点合計) 1		(監督員 + 係長)					点					点					点										
7. 評 定 合 計		点					・既済(中間)検査があった場合 : (点 × 0.4 + 点 × 0.2 + 点 × 0.2 + 点 × 0.2) = 点													点							
							・既済(中間)検査がなかった場合 : (点 × 0.4 + 点 × 0.2 + 点 × 0.4) = 点																				
8. 法 令 遵 守 等 5												点															
9. 評 定 点 合 計 6		点					・7.評定合計(点) - 8.法令遵守等(点) = 点																				

-4-

- 1 ~ 3の評定(65点±加減点合計) + 4, 5, 6の評定(加減点合計) - 8の評定(減点) = 評定点 各評定点(~)は少数第1位まで記入する。
- 高度技術および創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため評定は加減点評価のみとする。
なお、評価にあたっては、総括監督員との合議をもって行うものとする。
- 社会性等の評価では地域への貢献度等の観点から加減点評価のみとする。また、法令遵守等は減点評価のみとする。
- 各検査項目ごとの採点は、監督員、係長、課長それぞれに対応した、別紙2の「採点項目表(完成・一部完成)」により行い、検査員の評価に先立ち記入する。
- 法令遵守の評価は、担当課長(室長)が行う。
- 評定合計は四捨五入により整数とする。
- 既済部分(中間)検査が行われた場合は、別表(その2)の「既済(中間)検査採点副表」にそれぞれの評定点を記入し、その平均点を記入する。

担	当	係長	課長	部長	副市長	市長

様式第1号

工事成績評定表〔完成・一部完成〕

起工番号 _____ 号 _____

工事名 _____ 工事 _____

請負者名 _____

総合評定 点

評定者押印		監督員	係長	課長	検査員
審査項目					
項目	細別	判定	判定	判定	判定
1.施工体制	.施工体制一般				
	.配置技術者				
2.施工状況	.施工管理				
	.工程管理				
	.安全対策				
	.対外関係				
3.出来形及び出来栄	.出来形				
	.品質				
	.出来栄				
4.高度技術	.高度技術力				
5.創意工夫	.創意工夫				
6.社会性等	.地域への貢献等				
8.法令遵守等					

各評定者は太枠の中に判定結果を記入（手書きがよい）し、押印すること。

高度技術、創意工夫、法令遵守等の判定欄は数値を、その他の欄はa～eを記入すること。
係長が不在の場合は代わりに監督員が判定する。また、課長が不在の場合は係長が判定する。
監督員が判定困難な項目がある場合は係長が適宜に助言すること。

評定者	所見記入欄
監督員	#REF!
係長	#REF!
課長	#REF!
検査員	#REF!

細目別評定点採点表

所属名 _____

工 事 名	工 事		請 負 者 名			# REF!			
	項 目	細 別	監 督 員	係長(副長)	課長(室長)	検査員(中間)	検査員(完成)	細目別評定点	得点割合
1.施工体制	.施工体制一般	× 0.4+2.6 =						0.0 /3.2点	%
	.配置技術者	× 0.4+2.6 =						0.0 /3.8点	%
2.施工状況	.施工管理	× 0.4+2.6 =				× 0.4+6.5 =	× 0.4+6.5 =	0.0 /11.7点	%
	.工程管理		× 0.4+2.6 =	× 0.2+4.3 =				0.0 /9.3点	%
	.安全対策		× 0.4+2.6 =	× 0.2+4.3 =				0.0 /10.7点	%
	.対外関係		× 0.4+2.6 =					0.0 /3.4点	%
3.出来形及び 出来栄え	.出来形	× 0.4+2.6 =				× 0.4+6.5 =	× 0.4+6.5 =	0.0 /13.9点	%
	.品質	× 0.4+2.6 =				× 0.4+6.5 =	× 0.4+6.5 =	0.0 /15.9点	%
	.出来栄え					× 0.4+6.5 =	× 0.4+6.5 =	0.0 /8.5点	%
4.高度技術	.高度技術力		× 0.4+2.6 =					0.0 /7.8点	%
5.創意工夫	.創意工夫		× 0.4+2.6 =					0.0 /5.4点	%
6.社会性等	.地域への貢献等					× 0.2+4.4 =		0.0 /6.4点	%
8.法令遵守等						× (1.0) =		0.0	%
							評定点合計	/100点	

中間検査があった場合は (+ + + /2 + /2)=細目別評定点
 中間検査がなかった場合は (+ + +)=細目別評定点
 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

項目別評定表

起工番号 #REF!	工事名	
	細別	工事 評定点/満点
1.施工体制	.施工体制一般	0.0 /3.2点
	.配置技術者	0.0 /3.8点
2.施工状況	.施工管理	0.0 /11.7点
	.工程管理	0.0 /9.3点
	.安全対策	0.0 /10.7点
	.対外関係	0.0 /3.4点
3.出来形及び 出来栄え	.出来形	0.0 /13.9点
	.品質	 /15.9点
	.出来栄え	 /8.5点
4.高度技術（加点のみ）	.高度技術力	0.0 /7.8点
5.創意工夫（加点のみ）	.創意工夫	0.0 /5.4点
6.社会性等（加点のみ）	.地域への貢献等	0.0 /6.4点
7.法令遵守等（減点のみ）		0.0
評 定 点 合 計		0 /100点